

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

【現状】担当エリアでは、高齢者を含む人口が引き続き増加しています。新綱島駅の開業および周辺の再開発にともない、今後も人口の増加が予測されます。コロナ禍で外出機会や通いの場の減少が続いていましたが、地域では感染対策に留意しながらイベントや活動が再開されています。
 【今後の方向性】地域のイベントや活動、ケアプラザの自主事業を再開していく中で、ケアプラザができることを各事業部門で情報共有しながら取り組んでいきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	毎月発行しているケアプラザ広報紙のほか、ホームページ、ブログ、インスタグラム、ライン、デジタルサイネージ、フリーペーパー、地域発行のイベントカレンダーなど、多様な媒体を活用する情報発信を行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域ケア会議や民生委員児童委員協議会、ひっとプラン会議など、地域の福祉保健関係者との意見交換の機会を活かして、さまざまな視点や地域資源、支援制度につながる課題解決方法を検討する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	近年エリア内で増加傾向にある「詐欺被害・消費者被害」について、地域住民や福祉保健関係者等への情報提供、注意喚起や相談先の周知に力を入れる。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域の方々とのつながりをより深めていくための事業を企画実施していく。「ケアプラザを初めて利用する人」を増やしていけるよう工夫も加える。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	コロナ禍で休止していた団体について、状況(参加者の減少など)に応じた支援(活動の見直しや運営への助言、周知の協力)に取り組む。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

今年度は地域の活動が多く再開しており人々の賑わいを感じる一方で、コロナ禍での活動休止の影響で再開が難しくなった集まりや、参加が難しくなってしまった方への支援など課題を感じながら活動しています。ボランティア、趣味サークル、サロンなど担い手の育成と発掘がますます求められており、次年度につながる取り組み「つなgo(綱島在住シニアのための地域情報紙)」の発行、趣味講座の開催、よこはまシニアボランティアポイント登録研修会などを企画・実施しています。
 地域包括支援センター業務では、個別ケース地域ケア会議の開催再開とあわせて、介護者のつどいでの養護者支援、個別ケース対応での虐待予防、認知症ケア支援、権利擁護の取り組みの充実に向けて地域の連携支援(同行訪問、支援者カンファレンス開催など)を継続中です。多世代世帯の支援を始め、高齢者福祉・介護以外の相談にも柔軟に対応できるよう、障害者支援、生活困窮者支援や地域情報についても幅広く情報を収集し活用しています。今後も多くの課題に取り組んでいきます。

区からのコメント

担当エリアが広く、利用者や相談件数も市内有数のケアプラザでありながら、他機関とも連携し支援を進めることが出来ていると感じます。また、多くの住民がケアプラザへ来館しており、地域で身近な相談窓口として運営されています。今後も高齢者や子どもに関する相談や支援要請の増加が見込まれますが、引続き区役所と連携を行い地域の身近な総合相談窓口として多様化する地域の課題解決を期待しています。

令和5年横浜市樽町地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	【相談】契約時に「事業所の選択における公正中立の確保」について、本人と家族に必ず説明し、意向確認を丁寧に行なう。事業所の選択にあたっては常に複数の情報を一覧表やパンフレットの提供し、「利用者と家族による選択を助ける」よう支援する。 【貸館】登録団体の活動に応じて、区分を検討するなど見直しを行います。	【事故防止】ご利用される方の安全を第一に考え、施設内に事故につながる危険箇所が潜んでいないか日常点検として職員が巡視点検を行います。 【個人情報保護】横浜市個人情報保護に関する条例や法人の定める規程等を遵守し個人情報漏えい防止の徹底を図ります。
実績	それぞれの活動を把握し公正中立な立場で団体区分の見直しを行いました。また、相談においても公正中立を保てるように事業所リストなどの活用を励行し、「利用者本位で選択できる」事を念頭に置いています。利用者アンケートでの結果も常に意識するよう心がけています。	「個人情報マニュアル」の周知徹底に努めています。毎月の個人情報漏洩防止委員会でも、業務のふりかえりを継続しています。今年度はヒヤリハット(個人情報を含まないFax誤送信など)の発生がありましたが、情報漏洩に関する事故はありませんでした。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	横浜共生会の基本理念である「人間としての尊重、自由と人権とプライバシーの尊重」に勤め、利用者・家族の立場に立った、適切で細かいサービスの提供。	横浜共生会の基本理念である「人間としての尊重、自由と人権とプライバシーの尊重」に勤め、利用者・家族の立場に立った、適切で細かいサービスの提供。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】 介護予防支援・介護予防ケアマネジメント担当者がサービス提供地域を超える地域に訪問・出張する必要がある場合には、その旅費(実費)の負担をお願いします。	【その他料金】 介護支援専門員のサービス提供地域を超える地域に訪問・出張する必要がある場合には、その旅費(実費)の負担をお願いします。自動車を利用した場合には通常のサービス提供を超えたところから片道1kmあたり20円の費用がかかります。
職員体制	管理者(主任ケアマネジャー) 1名 主任ケアマネジャー 1名 保健師等 2名 社会福祉士 2名 介護予防支援担当者(ケアマネジャー・社会福祉士) 6名 事務員 2名 (※R4.4.1現在)	常勤3名体制(※R4.4.1現在)
契約者数	456名	74名

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	笑顔あふれるデイサービス		
実施体制	【実施日数】 360日(年末年始6日は休み) 【提供時間】 9:00～16:15 【定員】 40名(第1号通所事業含む)	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 食費 1日750円(おやつ代70円含む) (必要時)紙パンツ100円、パット30円		【その他料金】
職員体制	生活相談員4名、看護師6名、介護スタッフ20名 運転手10名、事務員1名		
契約者数等	【延べ利用者数】 9365名 【契約者数】 94名	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和5年度「横浜市梅町地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	20,813,556	100,152	20,913,708	19,945,482	968,226	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	100,000		100,000	32,000	68,000	
雑入	29,000	0	29,000	74,435	△ 45,435	
印刷代	5,000		5,000		5,000	
自動販売機手数料	24,000		24,000	31,174	△ 7,174	
その他			0	43,261	△ 43,261	
その他	3,706,952		3,706,952		3,706,952	
収入合計	24,649,508	100,152	24,749,660	20,051,917	4,697,743	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,747,508	0	12,747,508	12,475,566	271,942	
本俸	8,108,211		8,108,211	8,792,393	△ 684,182	
社会保険料	904,686		904,686	942,016	△ 37,330	
手当計	2,431,328		2,431,328	2,424,471	6,857	
健康診断費	48,562		48,562	48,242	320	
勤労者福祉共済掛金	7,500		7,500	7,500	0	
退職給付引当金繰入額	100,767		100,767	103,748	△ 2,981	
その他	1,146,454		1,146,454	157,196	989,258	
事務費	1,675,000	0	1,675,000	1,166,329	508,671	
旅費	2,020		2,020	2,120	△ 100	
消耗品費	272,489		272,489	242,247	30,242	
会議賄い費	18,764		18,764	19,791	△ 1,027	
印刷製本費	94,018		94,018	89,820	4,198	
通信費	501,900		501,900	494,761	7,139	
使用料及び賃借料	4,200	0	4,200	4,200	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	4,200		4,200	4,200	0	
その他			0		0	
備品購入費	51,968		51,968	31,916	20,052	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	12,412		12,412	7,429	4,983	
職員等研修費	10,526		10,526	8,087	2,439	
振込手数料	16,762		16,762	18,988	△ 2,226	
リース料	505,033		505,033	507,910	△ 2,877	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他	184,908		184,908	△ 260,940	445,848	
事業費	306,000	0	306,000	87,466	218,534	
運営協議会経費	0		0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	306,000		306,000	87,466	218,534	
その他			0		0	
管理費	8,350,315	0	8,350,315	8,681,975	△ 331,660	
光熱水費	5,145,679		5,145,679	3,775,194	1,370,485	
清掃費	2,200,587		2,200,587	3,873,058	△ 1,672,471	
機械警備費	70,077		70,077	70,077	0	
設備保全費	670,916	0	670,916	697,195	△ 26,279	
空調衛生設備保守	229,208		229,208	255,487	△ 26,279	
消防設備保守	71,780		71,780	71,780	0	
電気設備保守	32,198		32,198	32,198	0	
害虫駆除清掃保守	40,878		40,878	40,878	0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	296,852		296,852	296,852	0	
共益費	183,803		183,803	187,198	△ 3,395	
その他	79,253		79,253	79,253	0	
修繕費	474,000		474,000	260,940	213,060	予算：指定額
公租公課	420,000	0	420,000	0	420,000	
事業所税			0		0	
消費税	420,000		420,000		420,000	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	23,972,823	0	23,972,823	22,672,276	1,300,547	
差引	676,685	100,152	776,837	△ 2,620,359	3,397,196	

自主事業費 収入	100,000	0	100,000	32,000	68,000	
自主事業費 支出	306,000	0	306,000	87,466	218,534	
自主事業 収支	△ 206,000	0	△ 206,000	△ 55,466	△ 150,534	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	24,000	0	24,000	31,174	△ 7,174	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	4,200	0	4,200	4,200	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	19,800	0	19,800	26,974	△ 7,174	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度「横浜市榎町地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	43,393,165	23,654	43,416,819	43,168,208	248,611	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】			0		0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	11,733,882		11,733,882	11,146,386	587,496	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			1,506,128	22,000	1,484,128	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	1,506,128		1,506,128	897,832	608,296	
収入合計	56,787,175	23,654	56,810,829	55,388,426	1,422,403	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	49,918,163	0	49,918,163	43,905,641	6,012,522	
本俸	16,832,133		16,832,133	22,021,760	△ 5,189,627	
社会保険料	4,863,972		4,863,972	6,006,621	△ 1,142,649	
手当計	12,329,566		12,329,566	14,152,327	△ 1,822,761	
健康診断費	52,366		52,366	56,741	△ 4,375	
勤労者福祉共済掛金	42,500		42,500	52,500	△ 10,000	
退職給付引当金繰入額	585,318		585,318	703,442	△ 118,124	
その他	15,212,308		15,212,308	912,250	14,300,058	
事務費	2,601,781	0	2,601,781	1,674,141	927,640	
旅費	9,300		9,300	27,820	△ 18,520	
消耗品費	711,043		711,043	313,585	397,458	
会議賄い費	1,588		1,588	4,042	△ 2,454	
印刷製本費			0	0	0	
通信費	611,875		611,875	579,989	31,886	
使用料及び賃借料	4,200	0	4,200	4,200	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	4,200		4,200	4,200	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	388,937		388,937	46,876	342,061	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	97,958		97,958	58,646	39,312	
職員等研修費	137,684		137,684	33,257	104,427	
振込手数料	39,371		39,371	56,594	△ 17,223	
リース料	599,825		599,825	549,132	50,693	
手数料			0	0	0	
地域協力費			0	0	0	
その他			0	0	0	
事業費	1,643,500	0	1,643,500	831,918	811,582	
協力医	630,000		630,000	441,000	189,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	395,500		395,500	14,064	381,436	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	143,939	10,061	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	464,000		464,000	232,915	231,085	
その他			0	0	0	
管理費	2,219,693	0	2,219,693	2,307,856	△ 88,163	
光熱水費	1,367,837		1,367,837	1,003,531	364,306	
清掃費	584,965		584,965	1,029,546	△ 444,581	
機械警備費	18,627		18,627	18,627	0	
設備保全費	178,339	0	178,339	185,324	△ 6,985	
空調衛生設備保守	60,928		60,928	67,913	△ 6,985	
消防設備保守	19,080		19,080	19,080	0	
電気設備保守	8,557		8,557	8,557	0	
害虫駆除清掃保守	10,866		10,866	10,866	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	78,908		78,908	78,908	0	
共益費	48,858		48,858	49,761	△ 903	
その他	21,067		21,067	21,067	0	
修繕費	474,000		474,000	66,389	407,611	予算：指定額
公租公課	420,000	0	420,000	0	420,000	
事業所税			0		0	
消費税	420,000		420,000		420,000	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	57,277,137	0	57,277,137	48,785,945	8,491,192	
差引	△ 489,962	23,654	△ 466,308	6,602,481	△ 7,068,789	

自主事業費 収入	0	0	0	22,000	△ 22,000	
自主事業費 支出	1,013,500	0	1,013,500	390,918	622,582	
自主事業 収支	△ 1,013,500	0	△ 1,013,500	△ 368,918	△ 644,582	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	4,200	0	4,200	4,200	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 4,200	0	△ 4,200	△ 4,200	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和5年度 横浜市榊町地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市榊町地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入															
介護保険収入	11,000	13,960	-2,960	12,600	12,234	366	15,000	15,186	-186	74,000	72,882	1,118	3,700	4,288	-588
その他	0	21	-21	11,000	21	10,979	0	88	-88	7,000	19,682	-12,682	330	1,435	-1,105
事業・負担金収入			0			0			0		11,031	-11,031		484	-484
ケアマネジメント費			0	11,000		11,000			0			0			0
食費収益			0			0			0	7,000	6,451	549	330	720	-390
認定調査			0			0		40	-40			0			0
物価高騰対策支援金		21	-21		21	-21		42	-42		231	-231		231	-231
その他			0			0		6	-6		1,969	-1,969			0
収入合計(A)	11,000	13,981	-2,981	23,600	12,255	11,345	15,000	15,274	-274	81,000	92,564	-11,564	4,030	5,723	-1,693
支出															
人件費		15,140	-15,140	15,000		15,000	15,600	13,427	2,173	65,000	77,634	-12,634			0
事務費		101	-101			0	500	1,085	-585	7,000	18,040	-11,040			0
事業費		546	-546			0	130	85	45	11,000	14,238	-3,238			0
管理費			0			0	700		700	6,000		6,000			0
その他	5,000	6,146	-1,146	8,100	4,153	3,947	0	0	0	0	1,512	-1,512	0	0	0
利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
消費税			0			0			0			0			0
介護予防プラン委託料	5,000	6,146	-1,146	8,100	4,153	3,947			0			0			0
利用者等外給食費			0			0			0		1,487	-1,487			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
その他			0			0			0		25	-25			0
支出合計(B)	5,000	21,933	-16,933	23,100	4,153	18,947	16,930	14,597	2,333	89,000	111,424	-22,424	0	0	0
収支 (A)-(B)	6,000	-7,952	13,952	500	8,102	-7,602	-1,930	677	-2,607	-8,000	-18,860	10,860	4,030	5,723	-1,693

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和5年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1: 地域活動交流事業 2: 地域包括支援センター運営事業</p> <p>3: 生活支援体制整備事業 4: 共催 (1と2) 5: 共催 (1と3)</p> <p>6: 共催 (2と3) 7: 共催 (1と2と3)</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1: 優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1: 高齢者 2: 障害児・者 3: 養育者及び乳幼児</p> <p>4: 子ども・青少年 5: 地域 6: 事業者</p> <p>7: その他</p>
--	---	---

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	GoGo健康！教室	令和5年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	①フレイル予防の基礎知識を学び、セルフケア能力が向上できる。 ②連続講座に参加することにより、地域の情報を得て、地域活動に参加する契機となる。	1: 高齢者		9月14日、9月29日、10月12日、10月19日の4回連続講座。専門職(運動講師、歯科衛生士、栄養士)より、フレイル予防総論、ロコモ予防、口腔機能向上、栄養改善の講座を行う。	4	38
2	スリーA支援者養成講座	令和5年度	7: 共催 (1と2と3)	1: 優先的に取り組み	新規でスリーA支援者を養成し、既存のスリーA団体「はちみつクラブ」「スリーAたる」の新規参加者増加、活動活性化を図る。	1: 高齢者	5: 地域	5月9日、5月31日、6月13日、6月29日の4回連続講座。かたつむりの会より「スリーA」について、横浜市総合リハビリテーションセンター言語聴覚士より「コミュニケーションを基にした地域活動について」講座を行う。	4	41
3	グループ交流会	令和5年度	7: 共催 (1と2と3)	1: 優先的に取り組み	ケアプラザ圏域の介護予防に資するグループの代表者に集まっていただき、情報交換の場を設け、各グループの活動活性化を図る。	1: 高齢者	5: 地域	実施時期未定。 地域講師にモルックの体験会をしていただいた後に、交流会を設ける予定。	1	9
4	健康教育・出前講座	令和5年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	①介護予防に関する知識を深める。 ②既存の地域活動に参加することで、ケアプラザの周知を図り、地域特性を理解する。	1: 高齢者		実施時期未定。 梅町わかば会などの一人暮らし高齢者食事会や、老人会、自治会、民生委員定例会などの場で、簡単な体操指導やフレイル予防講話など、介護予防の普及啓発を行う。	10	358
5	みんなのたまり場	平成16年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	多世代交流を目的とし、子どもから高齢者まで誰もが集えるフリースペース。	5: 地域		・毎月第1水曜に多目的ホールをフリースペースとして開放。 ・12月にクリスマス会を地域のボランティア協力により実施予定。	13	84
6	囲碁将棋サロン	平成17年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	閉じこもり予防や介護予防、また世代間交流を目的に、囲碁将棋を通じて交流を深めてもらう。	5: 地域		・毎月第2水曜13時～16時に囲碁将棋ボランティアに常駐いただき、一人でも参加できる体制を維持。 ・大人から子どもまでどなたでも参加可能。入退出自由。	12	264
7	ガーデンサークルほほえみ	平成17年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	園芸講座卒業生による自主グループ。庭園の手入れや隣接するしょうぶ公園内管理支援等の活動。またこの活動を通じて、ケアプラザの自主事業等へのボランティアのきっかけとなることも目的とする。	5: 地域		4月～11月は月2回 第1・第3木曜 12月～3月は月1回 第1木曜(1月は第3)	19	196
8	梅町なごみ食堂	令和1年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域福祉保健計画より、梅地区住民の居場所作りとして食事を通じ、世代を問わず顔の見える関係づくりを目的として開催	5: 地域		毎月第1火曜 梅町なごみ食堂実行委員会が実施。 地域ボランティアが調理するカレーライスを提供。	10	795
9	ミニ梅サロン	平成18年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域の居場所として統合失調症などの精神障がいを持っている方を対象にサロンを実施。昼食や喫茶、ゲーム等を行う。	2: 障害児・者		毎月第1木曜(5月と1月は第2木曜) ミニ梅サロン実行委員会が実施。 地域ボランティア調理の昼食会とレクリエーション実施。	12	158
10	ふれあい広場 はなしょうぶ	平成16年	7: 共催 (1と2と3)	1: 優先的に取り組み	介護予防、健康増進、閉じこもり予防を目的としたミニデイサロン	5: 地域		第4金曜 13時30分～15時 対象: 梅町CP担当4地区及び近隣住民 内容: 喫茶、レクリエーション、体操など 主催: 4地区の保健活動推進委員	12	360
11	ハハと一緒に遊びましょう	平成15年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	親子遊びや参加者同士の情報交換を通じて、父親の育児参加や地域活動の参加についての重要性を理解してもらう。	3: 養育者及び乳幼児		年3回 7月、11月、2月の土曜又は日曜 対象は、未就学児とその父親 子育て関係機関協力のもと、親子遊びや啓発イベントを実施予定。	3	94
12	〈ご近所の先生シリーズ〉 ①ニットカフェ ②ラジオ体操講座 ③リハビリ生地で作るマカロンケース ④あなたの町の消防団	令和3年	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	地域には知識や技術を持っている方、福祉に理解がある企業などたくさんの方がいる。 そういった方々に講師になってもらい、身近な事を体験、学ぶ中でCPをより知っていたく機会とする事を目的に開催する	5: 地域		①ニットカフェつなしま 10月16日 参加5名 講師2名 ②ラジオ体操講座 4月29日 参加28名、ボランティア2名、講師1名 5月13日 参加21名、ボランティア1名、講師1名 ③リハビリ生地で作るマカロンケース 2月29日 参加15名 講師1名 ④あなたの町の消防団 3月16日 参加26名 講師2名	5	95
13	にこにこ広場	平成26年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	年1回港北公会堂で行われる「わくわく広場」の地域版として、平成26年度よりエリアごとに開催されることとなり、中部地区(梅町CP・大豆戸CPエリア相当)に関して、協力依頼があり、当施設で開催を実施	3: 養育者及び乳幼児		工作・フォトスポット・保育士が考えたお楽しみコーナー・身体測定 & 相談など行う	1	109
14	心のバリアフリープロジェクト ①見守りが必要なお子さんへの具体的な接し方、関わり方を見つけてみよう ②音楽療法を体験してみよう	令和3年	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	港北区内にある横浜共生会が運営している4つのケアプラザで障害者の啓発講座を同時期に行い、より広くご興味いただく事を目的とし開催。	5: 地域		地域のニーズを検討し、地域課題にそった内容を実施していく ①見守りが必要なお子さんへ具体的な接し方～ 3月21日 14名 講師1名 ②音楽療法を体験してみよう 3月31日 19名 講師1名	2	33

■ 事業 1: 地域活動交流事業 2: 地域包括支援センター運営事業 3: 生活支援体制整備事業 4: 共催(1と2) 5: 共催(1と3) 6: 共催(2と3) 7: 共催(1と2と3)	■ 事業の性質 1: 優先的に取り組みが求められる事業 2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1: 高齢者 2: 障害児・者 3: 養育者及び乳幼児 4: 子ども・青少年 5: 地域 6: 事業者 7: その他
--	---	---

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
15	たるちゃん文庫	令和4年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	樟町エリアは港北図書館からも距離が離れており、気軽に本を読んだり、借りたりできる場所が少ない現状がある。令和3年度に横浜市立図書館が実施した資料再生活用事業での譲り受けた本を活用し、地域のみならずへ貸出し文庫を設置。地域の交流の場につなげる事を目的とする	5: 地域		ケアプラザで開催時のサロンや事業の際に、貸出しを行い、本に慣れ親しんでもらう。	99	38
16	樟ヶアまつり	令和5年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	これまでに、地域の皆様と築いてきたつながりなどを維持し、さらに地域住民に対して福祉保健活動のご理解が深まるように、地域の皆様とケアプラザとが協働して開催する。	5: 地域		・樟町盆踊り大会と同時開催で樟町しょうぶ公園とケアプラザを活用しながら地域住民の交流の場をつくっていく	1	500
17	音楽を楽しもう ウクレレ講座(第2弾)	令和5年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	ウクレレサークルを創出し、地域資源の多様化させ、地域住民の通いの場を増やす。	1: 高齢者	5	全4回 ・7月19日(水)、8月2日(水)、8月16日(水)、9月6日(水)10:00~12:00で開催。 参加11名。 講座後「ウクレレコナッツ」自主化支援	4	37
18	英語でスマイル	令和5年	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	シニア向けの体操や、語学講座などカルチャーセンターで実施されているが英語を取り入れた脳の活性化は通常の体操とは違う楽しみがあり、体操だけではないコミュニケーションの充実が図れる。	5: 地域		つなしま交流室での活動団体を増やし、綱島エリアでの地域資源を作っていく。英語を用いながら、歌ったり、体操を取り入れながら行う。	4	47
19	ボラリーグこうぼく	平成18年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域の学生の体験学習への協力を通じて、地域の福祉や保健に関する啓発や理解を深めてもらう場の提供。	4: 子ども・青少年		夏休みに、事前オリエンテーションを受けた学生を受け入れ ・当ケアプラザについて、デイスービスについて講義 ・デイスービス体験	2	2
20	知る活からやる活へ講座	令和5年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	港北区生活支援コーディネーター連絡会主催。ボランティア人材を育て、地域活動へつなげる。	1: 高齢者		9月29日(金)14時~16時 「やる活講座」19名参加。 「知る活講座」綱島ドロップサテライト2名受け入れ(10/7)、大曽根よろず相談サロン1名受け入れ(10/27)。	1	19
21	師岡わあいわあい広場	令和5年度	4: 共催(1と2)	1: 優先的に取り組み	地域住民に対して福祉保健活動の理解が深まるように、地域の皆様とケアプラザとが協働して開催する。	5: 地域		以前開催していた福祉まつりの呼び名を変えて、地域住民間の交流と福祉施設との連携を目的に開催。10月29日(土)開催 オールフレイル啓発(地域包括)顔出しハロウィンパネル(地域交流)	1	200
22	大曽根福祉まつり	令和5年度	4: 共催(1と2)	1: 優先的に取り組み	地域住民に対して福祉保健活動の理解が深まるように、地域の皆様とケアプラザとが協働して開催する。	5: 地域		11月3日(土)開催 オールフレイル啓発(地域包括)手作りしおり作り(地域活動交流)	1	400
23	樟de歌声広場	令和5年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	ボランティアグループの活動支援およびケアプラザを利用したことのない地域住民の参加を目的として開催する。	5: 地域		5月6日開催 参加者37名 令和6年2月3日開催 参加者57名	2	94
24	小中学校総合学習	平成18年度	1: 地域活動交流事業		地域の学生の体験学習への協力を通じて、地域の福祉や保健に関する啓発や理解を深めてもらう場の提供。	4: 子ども・青少年		・大曽根小学校 6年2組 デイスービスで交流(計2回) ・師岡小学校4年 デイスービスで歌、縦笛の披露(計3回) ・師岡小学校6年2組 地域の方と交流	3	218
25	よこはましニアボランティアポイント研修会	令和5年度	5: 共催(1と3)		港北区域で実施していた研修会が令和5年については実施しないとの事だったので、身近な地域であるケアプラザで開催をし、ボランティアに関心をもって頂く事を目的に開催	1: 高齢者		12月8日 8名参加 職員が講師となり、カードの基本情報の説明、ボランティア活動についての話など講話。また、現在活動している方にも協力頂き体験など話してもらった。	1	8
26	地域の子ども達と交流してみよう!~師岡小学校6年2組 企画~	令和5年度	5: 共催(1と3)		子供たちの総合学習から色々な人と関わりたい、自分たちが成長できた感謝を地域の方へ伝えたいとの想いから開催。	5: 地域		自分たちが企画したゲーム(じゃんけん列車、師岡小カルタ)や劇の披露などを一緒に楽しみ、感謝をお伝えする	1	52
27	介護者のつどい	平成22年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	高齢者や障害のある方を介護している人が集まり、介護の苦労を分かち合ったり、情報交換を行ったり、在宅での介護がスムーズに長続きできることを目的とする。	5: 地域		【内容】交流会、講座 偶数月第2(金)13:30~15:00つなしま交流室 奇数月第2(金)13:30~15:00樟町CP ※講座:11月10日13:30~15:30 施設講座	11	45
28	成年後見・相続・遺言 講座	平成24年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	高齢化や核家族化が進む中、家族・親族がいらない。いても頼ることができない状況の人が増えているため、必要時、速やかに制度につなげられるよう成年後見制度の普及・啓発を目的とする。	5: 地域		【内容】成年後見・相続・遺言 講座 【開催日時】6月30日 13:30~15:00 【開催場所】樟町地域ケアプラザ	1	21

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
29	港北区版エンディングノート活用講座	令和元年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	人生の最後まで自分らしく生きていくために、これまでの人生を振り返り、これからのことを考えるきっかけになるよう港北区版エンディングノートの普及・啓発を目的とする。	5:地域		【内容】エンディングノートの書き方・活用講座 【開催日時】9月15日 13:30～15:00 【開催場所】梅町地域ケアプラザ	1	19